

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375000300
事業所名	ハートフルハウスグループホーム「よるこんぶ」

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2)	評価
	自治会に加入している。日本舞踊や足つぼマッサージ、フラダンスのボランティア訪問もある。法人を通じ看護や専門学校の実習生を受け入れ、外部からの刺激を取り入れている。運営推進会議の中で、「ここがグループホーム」と認識されていないとの話から、「子どもと一緒に楽しめるイベント」の助言を得て、秋に畑のさつま芋掘りを試みた。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3)	評価
	会議には自治会長、市職員、地域住民代表、民生委員、家族代表、オーナー、職員等の参加の下、年4回開催している。報告やイベントに加え、自由な意見交換の場を設けている。家族会総会と併催したり、ホーム見学で現状を見てもらっている。出された意見はすぐに話し合い、子どもを交えた近隣の方々との交流会は11月に実施し、継続していきたいと考えている。年1回議事録を家族へ送付している。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4)	評価
	長久手市福祉課へは報告、手続き、書類、相談等何かあれば足を運び、顔馴染みの関係にある。年3回、市が開催する介護事業所連絡会に出席して意見交換している。入居希望者へは市内グループホーム間の連携で対応している。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6)	評価
	年4回の家族会ではバーベキュー、回転寿司、大掃除で食住を共にし、総会では年間行事予定とスライドショーで1年間の様子を伝えている。面会時等、機会を見つけて話しやすい雰囲気づくりに努めている。以前発行していたホーム便りは写真と共に行事の様子が書かれ好評だったが、現在休止しており、早期再開を目指している。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	×			

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。